

事務事業名	芦安高齢者コミュニティセンター運営管理事業 ☐ 実施計画事業		所属部局	教育委員会		単位番号	12328									
			所属課室	生涯学習課		課長名	新津 岳									
			所属担当	生涯学習担当		担当者名	小野晃利									
基本政策	基本計画体系	V個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目						
政策		22生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	01	一般	1	0	0	4	0	3	0	9	0	0	2
施策		35生涯学習システムの推進		☐ 国の制度による義務的事業 ☐ 施設等維持管理事業												
				☐ 県の制度による義務的事業 ☐ 補助金交付事業												
			☐ 市の制度による義務的事業 ☒ その他の事業													
			☐ 義務化されている協議会等の負担金													
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度)		法令根拠	社会教育法、南アルプス市公民館条例												
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (22年度)												
	芦安高齢者コミュニティセンターの維持管理事業。			項目(細節)金額(千円)項目(細節)金額(千円)												
	本施設は芦安中央公民館としても位置付けられている。			消耗品費15												
	【主な利用内容】			光熱水費189												
	・地域伝統文化活動(夜叉神太鼓備品保管、練習)			施設維持管理委託料57												
・社会福祉事業(高齢者おやつサービス)																
・公民館活動			計261													

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	
22年度活動実績	市民が生涯学習等の講座(集会)を開催できるように施設を維持管理する。
23年度活動予定	市民が生涯学習等の講座(集会)を開催できるように施設を維持管理する。
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
市民	この施設は白根地区の市民のみの対象ではないか?
施設	施設とは何か?
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
	市民が生涯学習等の講座に参加できる。 施設がいつも使いやすい状態になっている。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
	市民がいつでもどこでも必要なときに生涯学習が行える環境を整える。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 講座等の開催数	回数
イ 維持管理施設数	
ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 利用者数	人数
イ 施設数	箇所
ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 講座等受講者数	箇所
イ 施設の修繕数	
ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 施設を利用しやすいと感じている人の割合	%
イ	

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			一般財源	千円	285	261	332	322	332	332	
	事業費計 (A)			千円	285	261	332	322	332	332	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	12	12	12	12	12	12	12	
		人件費計 (B)	千円	54	54	48	48	48	48	48	0
		(A)+(B)			千円	339	315	380	370	380	380
活動指標		アイ	回数	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
		イウ									
対象指標		アイ	人数	253.0	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0	
		イウ	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
成果指標		アイ	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
		イウ									
上位成果指標		アイ	%	42.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年の合併以前から、芦安地区の地域集会施設として利用されている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	隣接地に南アルプスふれあい館が整備され、調理室機能以外は重複している状況であり、貸出施設としての利用者は減少している。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	夜叉神太鼓保存会から地域伝統文化活動の拠点として継続的に利用したいとの要望がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	☐ 取り組みしている ⇒【内容!】 ☒ 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	現状で利用要望があるのは、地域伝統文化活動(夜叉神太鼓)と調理室機能のみであり、利用者は特定されており、適正利用がされているため改革に取り組む部分がない。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	芦安高齢者コミュニティーセンター運営管理事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由↓】 芦安高齢者コミュニティーセンターの維持管理を行い、市民に安全で快適な施設を利用していただくことは、生涯学習ネットワークの整備事業に結びつく。			
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由↓】 生涯学習活動や公民館事業の拠点となる市の行政財産を維持管理するには、市の関与が必要である。			
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 適切である ⇒【理由↓】 芦安高齢者コミュニティーセンターの維持管理を行い、施設を快適に利用できる状態を保つことは、利用者に快適な生涯学習の場を提供することになるため、対象・意図は妥当である。			
有効性 評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 向上余地がない ⇒【理由↓】 利用者が特定の個人・団体に限られている。施設の老朽化により新しい利用者はあえてこの施設を選ばず新設の健康センターへの利用が多くなっている。これらの点から利用者の増大は「新しい施設が利用できないから『やむを得ず利用する』」層での増大しか見込めない。			
	⑤類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) ☐ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 施設維持管理は、一本化することで効率性を追求できると思われる。 ☒ 類似事務事業がない			
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☒ 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 地域伝統文化団体が定期的に使用しているため影響がある。 ☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 事業や活用内容を近隣の類似施設へ移せば廃止できる。			
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 施設管理において職員の関与は最低限としており、これ以上の事業費削減は難しいと思われる。			
	⑧人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方・見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 維持管理を外部委託できれば削減の余地があるが、そもそも常駐の管理者を置かず、月に一度程度の巡視であるため現実的には外部委託も不可と思われる。			
公平性 評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由↓】 芦安地区市民はもとより誰でも使用できる施設である。また、公民館としての位置付けでもあり受益者に負担を求める性質の事業ではない。			

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	施設の老朽化が激しい。水道漏水なども漏水箇所を特定する費用算出も困難である。この施設は類似施設である芦安交流促進センター(南アルプスふれあい館)に統合する案が最善と思われる。現在利用している夜叉神太鼓も「ふれあい館」に移設することも可能であり、またこの施設を利用する他団体も芦安地内での別施設での活動が可能である。「教育委員会施設再配置計画」に従って対応するため、このシートでは現状維持としておく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可		(3) 改革・改善による方向性																						
☐ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 事業統合・連携(有効性⑤の結果) ☐ 公平性改善(公平性⑨の結果) ☐ 休止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 成果向上(有効性④の結果) ☒ 現状維持(全評価項目で適切) ☐ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><th>維持</th><td>☐</td><td>☒</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td>☐</td><td></td><td></td></tr></table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要				コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☐	☐	維持	☐	☒		低下	☐		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成果水準	向上	☐	☐	☐																				
	維持	☐	☒																					
	低下	☐																						
(2) 改革改善案について																								
①																								
②																								
③																								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策		(5) 事務事業優先度評価結果																						
①		成果優先度評価結果																						
②		⑫																						
③																								
		コスト削減優先度評価結果																						
		⑥																						